



■指導理念■

- ①一人一人の成長と技術向上を大切に、先に繋がるバスケットボールの指導
- ②バスケットボールの指導を通して、自分自身で困難を乗り越えられる力を身に付けて欲しい



チームとして大切にしていること



指導者の意図すること

- ・自分たちで考え、自分たちで行動する**主体性**を持った行動
- ・教えてもらうことを待つのではなく、自ら学び、目標に向かって選手自らが頑張る練習
- ・教わったことだけ頑張るのではなく、課題や困難を解決できる選手

選手の成長行動

- ・目標を持って全力で頑張ることの大切さ
- ・失敗を恐れずにチャレンジをし続けることの大切さ
- ・失敗から学び、再びチャレンジすることの大切さ
- ・目標に向かって仲間と協力することの大切さ
(チームスポーツの最大の良さ)

【練習時】

- ・体育館のフロア

練習の準備、片付けは選手自身で行う

飲み物の補充も選手が必要に応じて行う

※選手エリアにご注意ください

選手エリア

【試合時】

- ・観客席
- ・チーム控え場所 等

試合後は**選手同士**でコミュニケーションを取る大事な時間です。安易に選手エリアへ行き、声掛け等はご遠慮ください。

指導者の意図しないこと

- ・間違ったチーム方針の解釈
- ・保護者だけで作られたルール
- ・保護者から保護者への強要
- ・チームの選手全員を応援できない
(我が子の応援のみ)

選手の成長の機会を奪う行動

- ・心配して先回りしてしまう
- ・チームの意図を汲まず、親の想いで行動してしまう
- ・選手エリアを越えた行動
- ・保護者の応援マナーの悪さや態度
(試合中に指示、暴言 等)